



水と緑のパートナー

みどり
水土里 ネット

ちっぷべつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町 1536 番地
秩父別土地改良区

■発行者：理事長 小西 梅太郎



『とんでんまつり当区パネル展でヨーヨーつりを楽しんでいます！』

も く じ

発刊のご挨拶	…… 2 P	秩父別町活動組織総会開催	…… 9 P
通常総代会	…… 3 P	道営経営体東山・筑北地区竣工	…… 10 P
平成 27 年度収入支出予算	…… 4 P	第 3 次土地改良事業完了・地区別調書・完成図	…11～12 P
平成 27 年度一般賦課金の内訳、 賦課金等の額、徴収時期及びその方法	…… 5 P	第 4 次土地改良事業計画・計画図	…13～14 P
臨時総代会	…… 6 P	秋の水天宮祭並びに断水式挙行	…… 15 P
平成 26 年度収入支出決算	…… 7 P	第 38 回とんでんまつりパネル展開催	…… 16 P
平成 26 年度財産目録、事業報告	…… 8 P	土地改良区外壁改修	…… 17 P
		事務機構図・土地改良区からのお願い	…… 18 P

URL <http://www.midori-chipbetu.jp/>



発刊のご挨拶

理事長

小西 梅太郎

この所、朝夕一段と冷えてまいりました。暑かった夏からいよいよ収穫の秋であります。

かえりみまして今年は、春先より融雪も順調で農作業もはかどりましたが、6月始めには、エルニーニョ現象が強く「冷夏の恐れ有り」と発表され大変危惧いたしました。そんな中、水稻につきましては平年以上の作柄が期待できる状況は誠に喜びにたえません。しかし、日本各地では多くの自然災害が多発いたしました。特に台風18号による関東、東北の東日本豪雨、線状降水帯は500kmを超える異例の長さであり、鬼怒川決壊を始め、災害は21県に及びその被害はまさに甚大であり罹災され

た方々に心からお見舞いを申し上げます。

さて、何時の時代でも古今東西、心配の種は尽きませんが、農業・農村もその例外ではありません。気がかりなことのひとつにはTPP交渉があります。9月末合意を目指し協議中ではありますが、報道では担当大臣が各国から攻められ例外確保がいかに困難かを強調しました。しかし、米はアメリカから段階的に年間7万トン、オーストラリアからは8千4百トンを上限に輸入枠の最終調整中であると言われます。米の需要減と低米価対策に農家は生産調整に取り組み、8千ヘクタール、4万トン強の減産を達成する見込みです

が、この努力も水の泡に帰すのでしょうか。農業分野の切り売りは絶対にあつてはなりませんし、安心できる農政を心から望むものであります。

当区7月3日、臨時総代会を開催し、平成26年度決算並びに事業報告等につきまして、それぞれご承認をいただきました。

また、今年度のかんがいにつきましては、組合員各位のご協力により大過なく終了いたしました。とくに日替わり給水に今年もご理解をいただき感謝申し上げます。

道営事業では桜川第2地区の夏期施工分が終了し、秋施工に向けて好天を期待する次第であります。後続の地区につきましては、道の調整もあり当初の予定より1、2年遅れる状況でございます。

国営総合農地防災事業雨竜川下流地区(8丁目頭首工)につきましては、今年度の全体実施設計について満額の予算がつき

ましたが、ご支援いただいた関係皆様から感謝申し上げます。残す一年の現地調査と平成29年着工を目指して今後とも強力に要請して参ります。

明年度の、農業基盤整備事業概算予算は、4千588億円、内北海道分は1千13億円であります。さらに、平成27年度パワーアップ事業終了で次期に向けての継続要請、また促進費を活用した農家負担軽減対策の農地集積事業の弾力的な運用等、上部組織を通じ精力的に要請して行きたいと存じます。

結びに皆様のご健勝、ご活躍を心からご祈念申し上げます。発刊のご挨拶といたします。

平成27年9月19日



通常総代会

(平成 27 年 3 月 11 日開催)

平成 27 年通常総代会が、3 月 11 日午後 1 時 30 分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代総数 35 名中、33 名の総代の出席を得て、議長に第 2 選挙区の安藤敏之総代を選出、議事録記名人に第 1 選挙区の斉藤吉仁総代と第 3 選挙区の水本雅英総代を指名し、平成 27 年度収入支出予算外 20 案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後 4 時 30 分に閉会しました。

議案第 1 号 専決処分の承認について

議案第 2 号 平成 26 年度農林漁業資金の借入の一部変更について

議案第 3 号 平成 26 年度第 4 回収入支出補正予算について

報告第 1 号 監事の監査報告について

議案第 4 号 平成 27 年度収入支出予算について

議案第 5 号 平成 27 年度賦課金等の額、徴収時期及びその方法について

議案第 6 号 平成 27 年度農地転用に伴う地区除外等決済金の基準額、徴収時期及びその方法について

議案第 7 号 平成 27 年度農林漁業資金の借入について

議案第 8 号 平成 27 年度土地改良負担金償還平準化資金の借入について

議案第 9 号 平成 27 年度一時借入金について

議案第 10 号 平成 27 年度歳計現金の預け入れ先について

議案第 11 号 平成 27 年度役員等の報酬について

議案第 12 号 平成 27 年度積立金の処分について

議案第 13 号 平成 27 年度農業基盤整備促進事業の実施について

議案第 14 号 経営安定対策基盤整備緊急支援事業の申請について

議案第 15 号 中心経営体農地集積促進事業の実施について

議案第 16 号 定款の一部改正について

議案第 17 号 規約の一部改正について

議案第 18 号 積立金規程の一部改正について

議案第 19 号 会計細則の一部改正について

議案第 20 号 財産（土地）の処分について



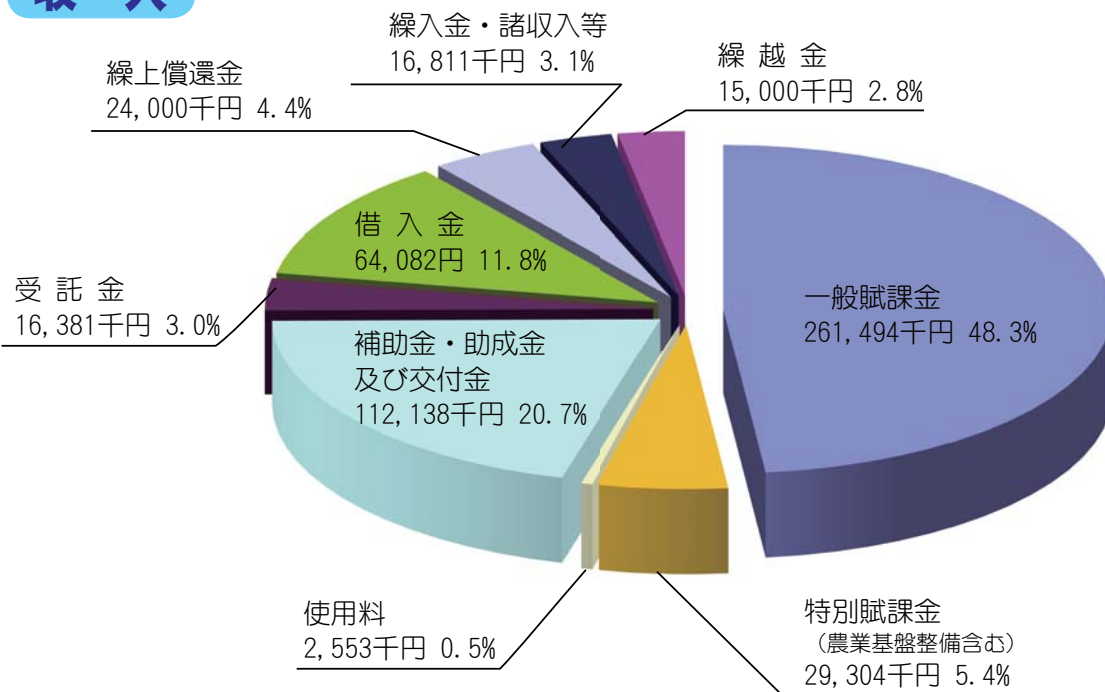
議長に第 2 選挙区安藤敏之総代が選出された



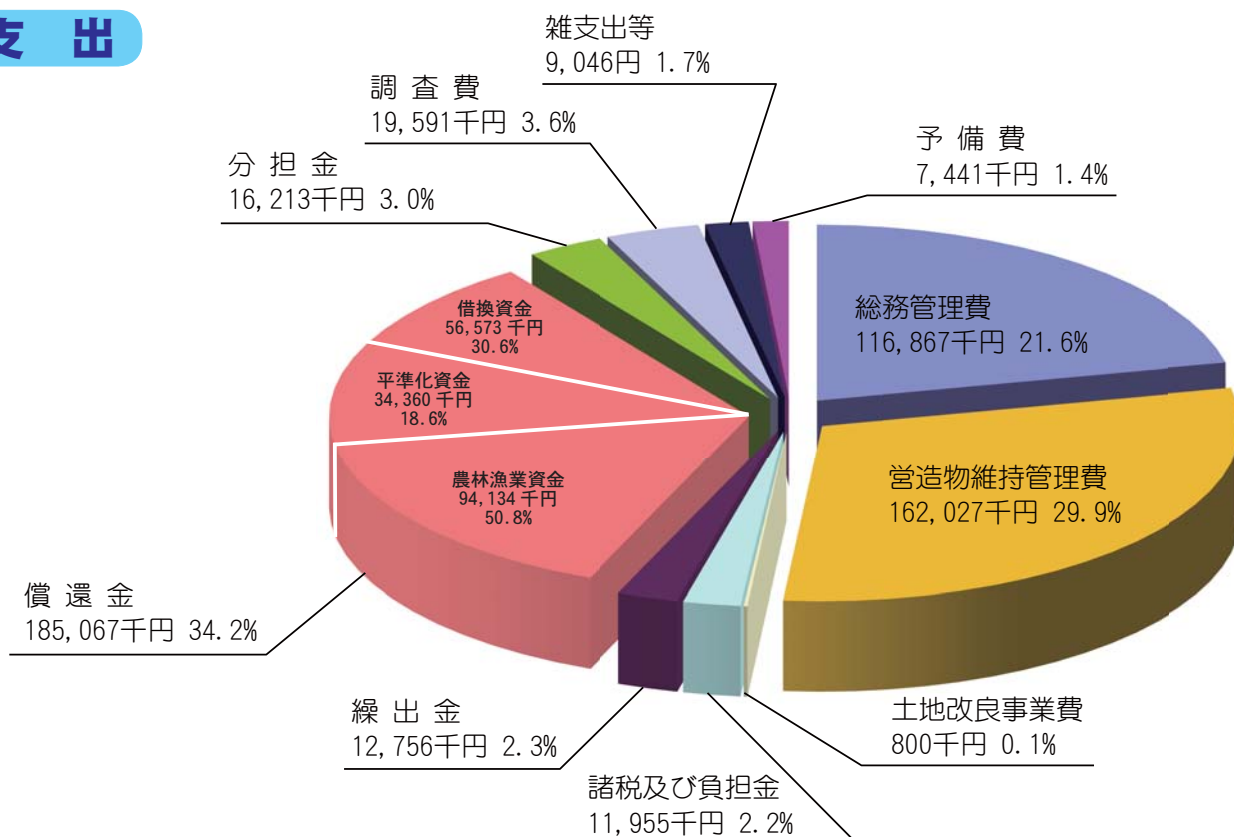
平成 27 年度 収入支出予算

— 予算総額 5 4 1, 7 6 3 千円 —

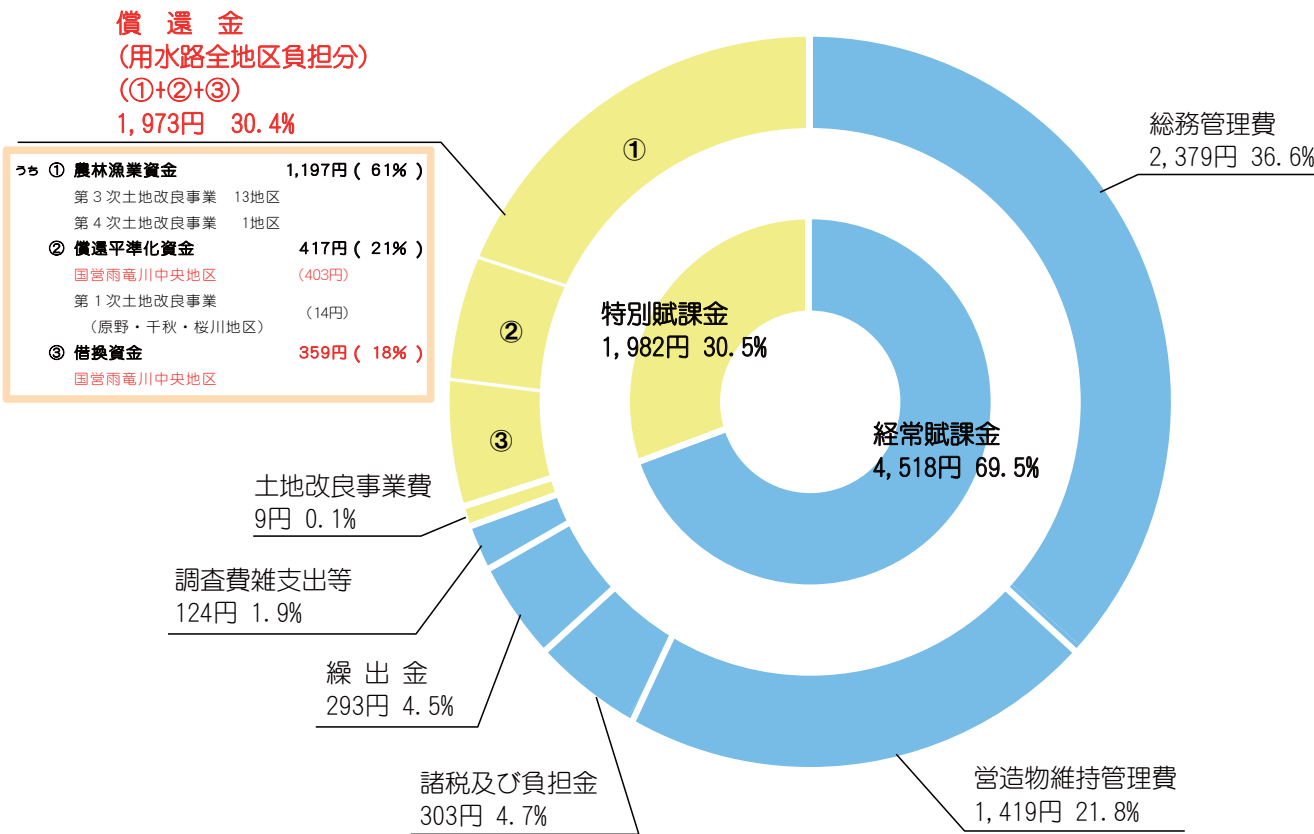
収 入



支 出



平成 27 年度 一般賦課金（6,500 円 /10a）の内訳



平成 27 年度 賦課金等の額、徴収時期及びその方法

1. 一般賦課金

地区名	10a当り賦課金額			調 定 日	徴 収 時 期
	第 1 期	第 2 期	計		
A 地区	円 4,000	円 2,500	円 6,500	H27.5.1	第 1 期 H27. 6. 22～H27. 7. 21
B 地区	円 2,000	円 1,250	円 3,250		第 2 期 H27. 11. 11～H27. 12. 10
D 地区	円 400	円 250	円 650		
中心経営体 農地集積促 進事業	本年度夏期施工 実施の土地		円 34,150	H27.10.1	H27.11.11～H27.12.10
	翌年度以降区画整 理(整地工)実施計 画の土地		円 500		
農業基盤整 備促進事業 (事務費)	区画整理		円 3,500	H27.10.1	H27.11.11～H27.12.10
	暗渠排水		円 5,250		
地 区 区 分	A：田であるもの				
	B：田であって水利使用しないもの				
	ただし、転作田は除く				
	D：水利使用の形態が、沢がかりのもの				

2. 特別賦課金

地区名	期別	10a 当 り 賦 課 金 額	調 定 日	徴 収 時 期
全地区	全期	円 事業費割	H27.10.1	H27.11.11～H27.12.10

3. 使 用 料

地区名	10a当り使用料			調 定 日	徴 収 時 期
	第 1 期	第 2 期	計		
全地区	円 4,000	円 2,500	円 6,500	H27.5.1	一般賦課金に同じ

4. 加 入 金

地区別	期 別	10a当り加入金		徴収方法	徴 収 時 期
		総 額	本年度		
全地区	全 期	円 10,000	円 5,000	2 年割賦	各年度の第 2 期賦課金に同じ

臨時総代会

(平成 27 年 7 月 3 日開催)

平成 27 年臨時総代会が、7 月 3 日午後 1 時 30 分から当土地改良区大会議室において開催しました。

総代総数 34 名中、32 名の総代の出席を得て、議長に第 3 選挙区に向井敏則総代を選出、議事録記名人に第 1 選挙区の越智利政総代と第 2 選挙区の高橋裕治総代を指名し、平成 26 年度収入支出決算外 8 案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後 4 時に閉会しました。

議案第 1 号 専決処分の承認について

議案第 2 号 平成 26 年度積立金の処分について

議案第 3 号 平成 26 年度収入支出決算の承認について

議案第 4 号 平成 26 年度財産目録の承認について

議案第 5 号 平成 26 年度事業報告の承認について

報告第 1 号 監事の監査報告について

議案第 6 号 平成 27 年度第 1 回収入支出補正予算について

議案第 7 号 平成 27 年度積立金の処分の変更について

議案第 8 号 財産処分について



議長に第 3 選挙区向井敏則総代が選出された

秩父別土地改良区定款第 2 1 条の規定により、平成 2 6 年度一般会計に関する決算監査を執行したので、次のとおり報告する。

平成 2 7 年 7 月 3 日

秩父別土地改良区
理事長 小 西 梅太郎 殿

秩父別土地改良区
代表監事 山 田 憲 正 利 勝
監 事 那 須 谷 熊

記

1. 監 査 し た 年 月 日 平成 2 7 年 6 月 1 8 ・ 1 9 日
2. 監 査 の 対 象 と し た 期 間 平成 2 6 年 4 月 1 日 から 平成 2 7 年 5 月 3 1 日
3. 監 査 の 結 果

(1) 業務に関する事項

- ①運営状況 議決、執行機関共に適正な運営である。
また、定款、諸規程の整備状況についても良好と認めます。
- ②事業の状況 道営経営体育成基盤整備事業各地区は計画どおり順調に施行され、平成 19 年度に着工した東山地区、平成 20 年度に着工した筑北地区は平成 26 年度をもって完了いたしました。
また、農業基盤整備促進事業、施設維持管理事業及び一定要件農道維持管理受託事業、農地・水保全管理支払交付金事務受託事業等についても、適正に施行されております。

(2) 財務に関する事項

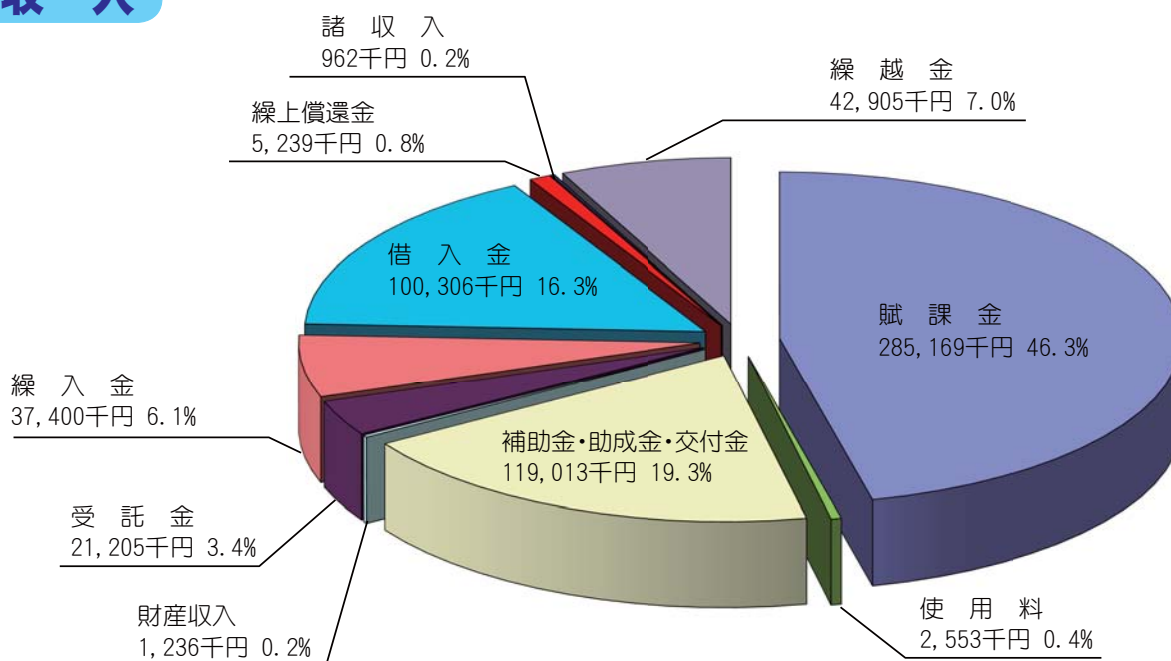
- ①会計状況 予算執行に当たっては、総代会で議決された予算書により適正に執行されました。
また、一般賦課金、特別賦課金及び農業基盤整備促進事業特別賦課金の徴収状況につきましては、組合員各位の努力はもとより各関係農協の特段のご配慮により未収金はございません。
- ②経理状況 収入支出経理内容についての諸帳簿等は適正に整理され、証拠書類の整備状況についても良好と認めます。
また、現金、預金等の管理においても良好と認めます。

以上、全般を通じ良好と認めます。

平成 26 年度 収入支出決算

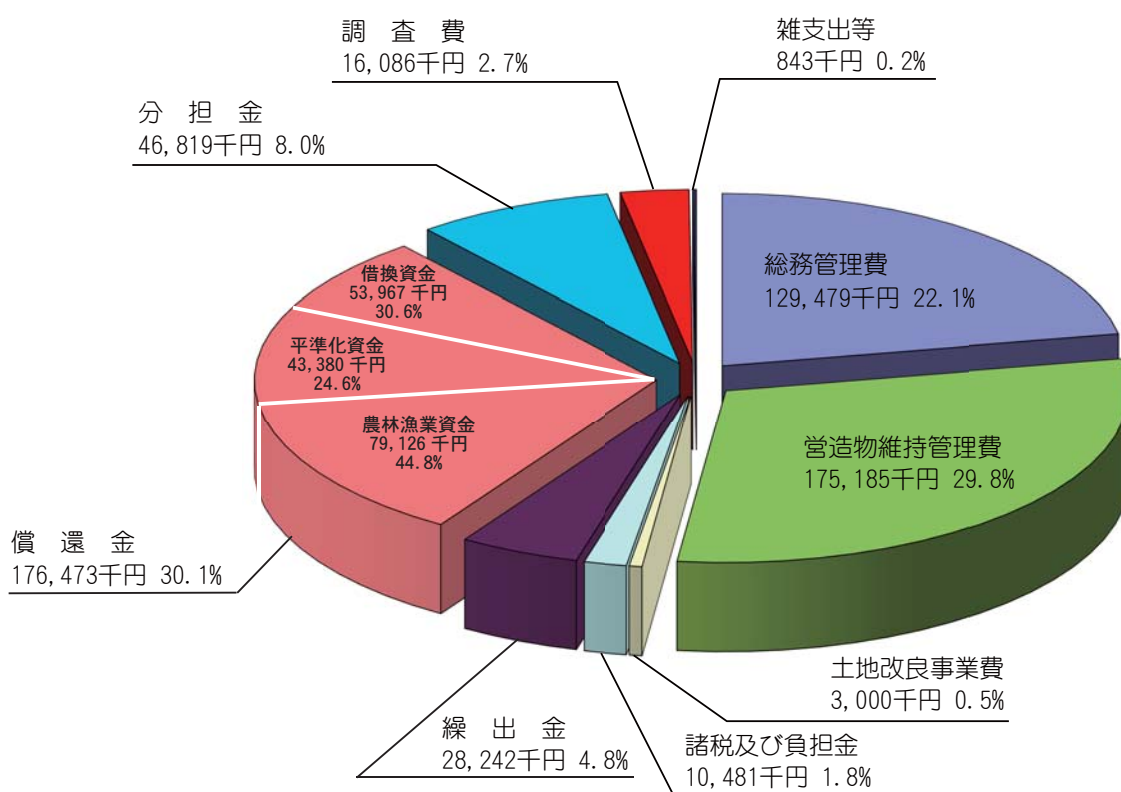
— 収入決算額 6 1 5 , 9 8 8 千円 —

収 入



— 支出決算額 5 8 6 , 6 0 8 千円 —

支 出



平成 26 年度 財 産 目 録

摘 要		金 額	摘 要		金 額
【 資 産 】		円			円
〈 流 動 資 産 〉		31, 503, 996	建 物		63, 015
現金及び預金		29, 379, 996	器材置場		63, 015
現 金		18, 675	建物附設物		10, 628, 650
預 金		13, 361, 321	暖房給排水衛生設備		7, 350, 000
一部繰越金		16, 000, 000	電気設備		2, 937, 650
前 払 金		2, 124, 000	電話設備(交換機)		341, 000
適正化事業 37期生(東山第一・ 三揚水機場)		1, 476, 000	〈 備 品 〉		48, 458, 697
37期生(八丁目揚水機場)		648, 000	車両・ 機械		18, 888, 451
〈 特 定 資 産 〉		613, 324, 295	事務用機械器具		22, 475, 921
基 本 財 産		326, 630, 135	事業用機械器具		7, 094, 325
備荒積立金		156, 590, 859	資 産 合 計		704, 254, 722
事業積立金		54, 510, 116			
事務所敷地		26, 840, 808	【 負 債 】		円
事務所建物(事務所・ 倉庫・ 車庫)		87, 835, 535	〈 長 期 負 債 〉		1, 507, 209, 375
山林(保安林)		852, 817	農林漁業資金借入残高 243件		1, 082, 636, 637
積 立 金		285, 380, 160	(利息 120件 23, 579, 632)		
役員退任功労金積立金		1, 750, 871	借換資金借入残高 6件		287, 322, 738
退職給与引当積立金		39, 418, 065	(利息 6件 20, 385, 969)		
決済金積立金		14, 421, 942	償還平準化資金残高 21件		137, 250, 000
道営負担金償還準備積立金		229, 789, 282	〈 短 期 負 債 〉		76, 166, 741
出 資 金		1, 314, 000	役員退任功労金必要額		1, 233, 338
北海道信用農業協同組合連合会		630, 000	職員退職手当必要額		60, 511, 461
農林中央金庫		90, 000	地区除外等決済金積立額		14, 421, 942
北いぶき農業協同組合本所		244, 000	負 債 合 計		1, 583, 376, 116
北海道土地改良事業団体連合会		350, 000			
〈 固 定 資 産 〉		10, 967, 734			
土 地		276, 069			
山林・ 雑種地		276, 069			

平成 26 年度 事 業 報 告

事 業 名	地 区 名	総 量		前年度まで		事業量	本 年 度 事 業 費 (千円)					翌年以降	
		事業量	事業費 (千円)	事業量	事業費 (千円)		補 助 金 (国・道費)	PU等負担額	公庫借入金	自己資本	計	事業量	事業費 (千円)
道営 農地整備事業 (経営体育成型)	東 山	区画整理 101.2ha	2, 002, 780	区画整理 101.2ha	1, 885, 800	付帯工	102, 358	1, 341	13, 018	(円) 262, 786	116, 980	2 6 年度完了	
	筑 北	区画整理 105.0ha	1, 305, 764	区画整理 97.6ha	1, 208, 630	区画整理 7.4ha	83, 219	5, 278	8, 636	(円) 900	97, 134	2 6 年度完了	
	桜川第 2	区画整理 101.0ha	2, 686, 000			調査設計 一式	169, 246		24, 178	(円)	193, 424	区画整理 101.0ha	2, 492, 576
農業基盤 整備促進 事業	秩父別	用水路 370m 区画整理 31.70ha 暗渠排水 120.00ha	330, 910			用水路 97m 区画整理 5.40ha 暗渠排水 33.61ha	60, 250		27, 507	7, 315	95, 072	用水路 273m 区画整理 26.30ha 暗渠排水 86.39ha	235, 838
農業水利施設 保全合理化事業 (管理省力化 施設整備事業)	秩父別	水位調整 ゲート改修	18, 533			水位調整 ゲート改修	8, 800			9, 733	18, 533		
維持管理	幹 線	各幹線	20, 481			各幹線				20, 481	20, 481		
		草 刈	2, 862			草 刈				2, 862	2, 862		
	支派線	33箇所	9, 573			33箇所				9, 573	9, 573		
	農道補修	9路線 2, 572m	2, 193			9路線 2, 572m		(受託金) 1, 278		915	2, 193		
計			6, 379, 096		3, 094, 430		423, 873	7, 897	73, 339	51, 143	556, 252		2, 728, 414

平成 27 年度多面的機能支払交付金「秩父別町活動組織」総会開催

平成 27 年 4 月 3 日、ＪＡ北いぶき本所 3 階大ホールにて「平成 27 年度秩父別町活動組織総会」が開催されました。総会では、114 名の構成員が出席、山崎拓士会長（穂栄農事組合）の挨拶に始まり、来賓からは秩父別町渋谷副町長、秩父別土地改良区小西理事長、ＪＡ北いぶき篠田組合長、秩父別町商工会寺迫会長に挨拶をいただきました。

総会では、北新農事組合の前田力男氏を議長に選出し、平成 26 年度事業報告と平成 26 年度収入支出決算、平成 27 年度事業計画、平成 27 年度収入支出予算等が原案通り承認、引き続き役員改選が行われ、次の方々が役員に就任しました。

◆秩父別町活動組織役員紹介◆

(敬称略)

役 職	氏 名	役 職	氏 名
代 表	山 崎 拓 士	幹 事	西 谷 健
副 代 表	中 西 伴 浩	幹 事	植 田 里 志
総 務	中 西 貴 彦	幹 事	永 守 真 司
会 計	宮 西 貴 志	幹 事	古 川 多 喜 男
幹 事	佐 藤 直 行	幹 事	北 垣 仁
幹 事	横 山 修 一	幹 事	山 森 誠
幹 事	原 田 章 弘		
幹 事	小 坂 和 正	監 査 役	田 丸 政 彦
幹 事	石 塚 浩 史	監 査 役	篠 田 隆 紀



多面的機能支払交付金農林水産省抽出検査実施

7 月 29 日、空知総合振興局北部耕地出張所にて農林水産省による多面的機能支払交付金に係る抽出検査が行われました。検査については、山崎拓士会長、中西伴浩副会長、事務局が検査に立ち会い平成 26 年度金銭出納関係、作業日報、申請書関係、総会等の書類を検査しました。

道営経営体育成基盤整備事業東山・筑北地区竣工



(平成 27 年 7 月 6 日東山地区竣工記念式)



感謝状を受け取る森期成会長

平成 26 年度をもつて東山地区と筑北地区が完了し（地区概要は 11 P に記載）それぞれの期成会は竣工記念式を開催いたしました。来賓として、秩父別町神薮町長、北いぶき農協篠田組合長、土地改良区小西理事長が出席し、受益者とともに完成をお祝いたしました。

記念式では、小西理事長から森秀夫期成会長（東山地区）、山田憲正期成会長（筑北地区）にそれぞれ感謝状と記念品が贈呈され、両期成会長からは、「農業者として町の基幹産業である農業発展に一層の努力を注ぎ、この整備された土地で大きな成果を上げることが誓うと共に、農家負担軽減対策としてパワーアップ事業に取り組んで下さった北海道、秩父別町はもとより、北いぶき農協、さらには現場に当たりまして設計施工管理受託者としてご活躍いただきました土地連派遣職員各位のご協力に感謝を申し上げます。」と挨拶されました。

この両地区の竣工により、平成 8 年「秩父別地区広域農業基盤緊急整備促進計画」で樹立した当区第 3 次道営基盤整備事業計画（当初 8 地区）は、平成 10 年度中央地区の着工を皮切りに地区の分割また国費予算の動向で完了年に後れを取った地区もありましたが、13 地区、総事業費 176 億 5 千万円の巨費を投じ完了いたしました。



感謝状を受け取る山田期成会長



(平成 27 年 7 月 2 日筑北地区竣工記念式)

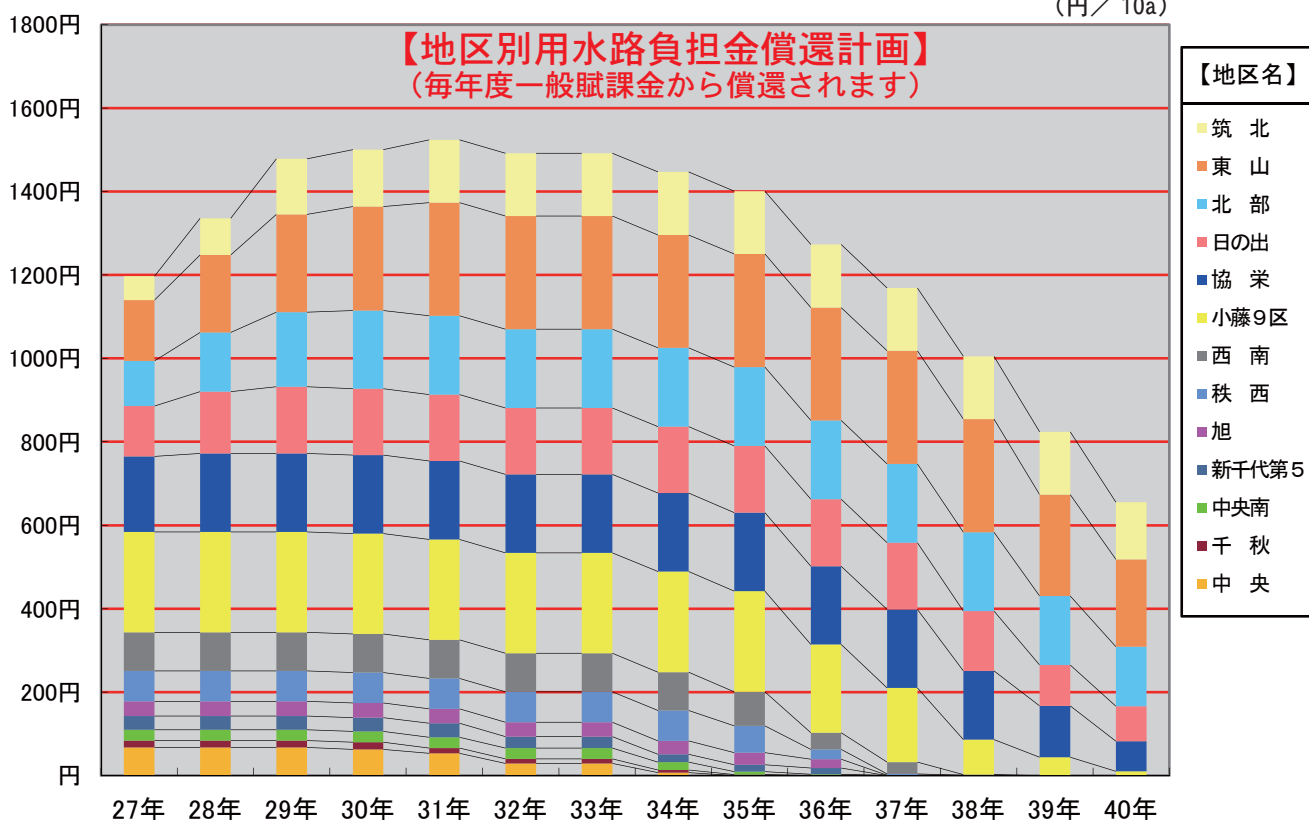
第 3 次土地改良事業 地区別調書

番号	地区名	工 期	総事業費 (百万円)	農家負担率(%)		採択時 パワーアップ [○]	期成会長 (敬称略)
				面工事	用水路		
①	中 央	10-16	1,199	5.0	5.0	第1期対策	篠 原 裕 治
②	千 秋	11-16	1,106	5.0	5.0	〃	北 田 三 郎
③	中 央 南	12-17	1,093	5.0	5.0	〃	小 西 梅 太 郎
④	新千代第5	12-17	1,046	5.0	5.0	〃	見 上 信 昭
⑤	旭	14-18	945	7.5	7.5・10.0	第2期対策	森 嶋 良 男
⑥	秩 西	15-19	1,211	7.5	7.5・10.0	〃	得 能 敏 幸
⑦	西 南	15-19	1,153	7.5	7.5・10.0	〃	宮 島 敏
⑧	小 藤 9 区	16-21	2,062	7.5	7.5・10.0	〃	大 町 一 郎
⑨	協 栄	18-23	1,446	7.5	10.0・12.5	第3期対策	畑 田 寿
⑩	日 の 出	18-24	1,696	7.5	10.0・12.5	〃	得 能 修
⑪	北 部	19-25	1,384	7.5	10.0・12.5	〃	植 田 利 幸
⑫	東 山	19-26	2,003	7.5	10.0・12.5	〃	森 秀 夫
⑬	筑 北	20-26	1,306	7.5	10.0・12.5	〃	山 田 憲 正
計	1 3 地 区	10-26	17,650				

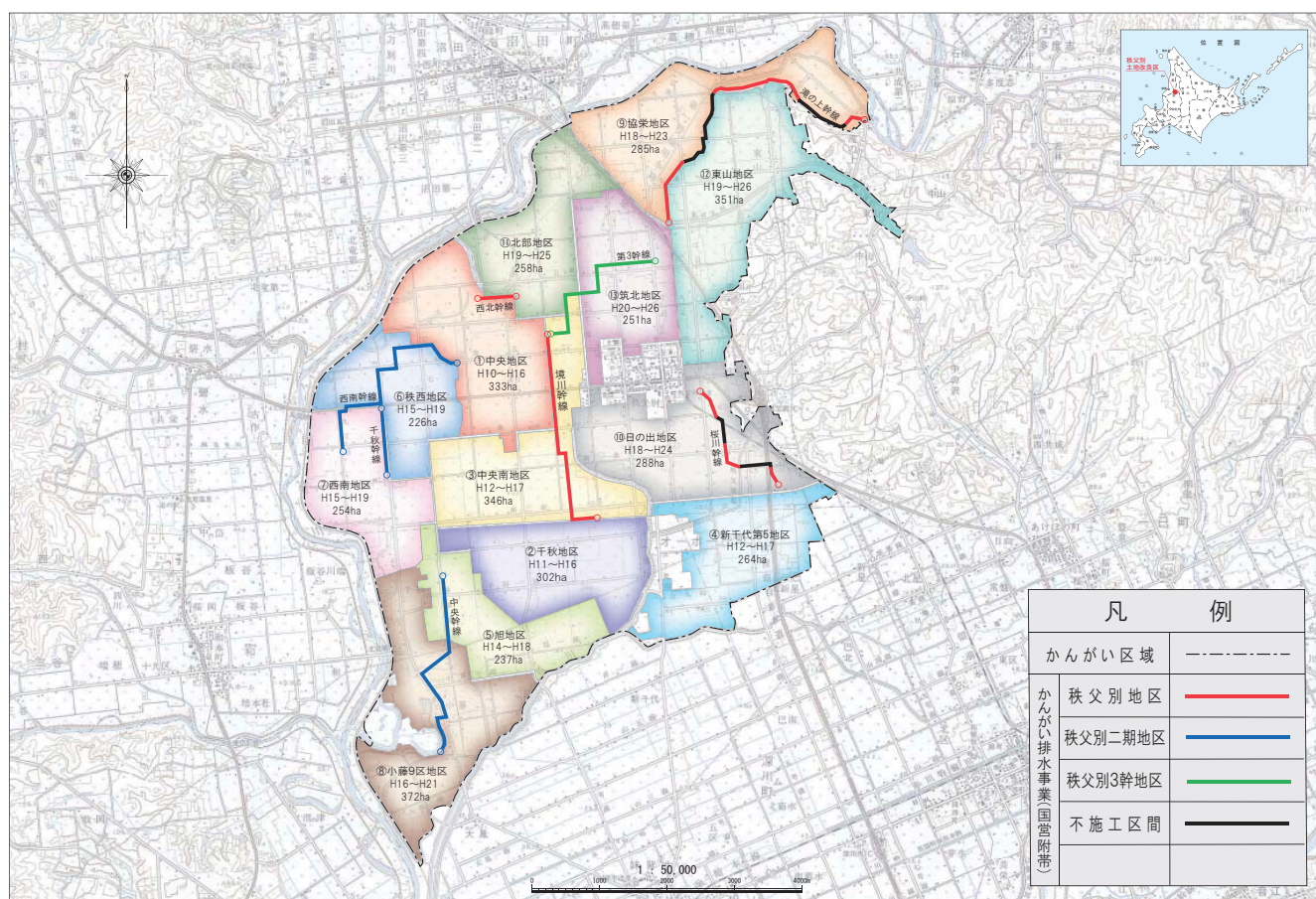
第 3 次土地改良事業地区別用水路負担金償還計画

- ① 借入先：日本政策金融公庫（旧農林漁業金融公庫）
 ② 資金名：農業基盤整備資金（当該年度借入額のうち有利子 1/6 1.25%～2.15%）
 担い手育成農地集積資金（当該年度借入額のうち無利子 5/6）
 ③ 借入条件：20 年償還（5 年据置 15 年元利均等償還）
 ④ 償還財源：一般賦課金 6,500 円のうち（全地区プール負担 下グラフ参照）
 ⑤ 第 3 次かんがい排水事業【秩父別地区】【秩父別 2 期地区】は全額繰上償還
 【3 幹地区】は毎年度積立金を充当したため償還金はありません。

(円/10a)



第3次土地改良事業完成図



第3次土地改良事業 農地パワーアップ事業の経緯

[illegible]

第4次道営土地改良事業計画

『道営農地整備事業』

桜川第2地区着工

千秋第2地区促進期成会設立

当区第4次道営土地改良事業計画6地区（別図14P）の先陣を切って桜川第2地区が平成27年度1億2千万円の予算で着工しました。（要望額の42%）

また、同事業千秋第2地区も平成27年1月に促進期成会を設立、期成会長に妹背牛町中央管理区・当区監事、熊谷勝氏を選任いたしました。

千秋第2地区は本年度2ヶ年調査を終え、平成28年採択を予定しています。

なお、この6地区に対する農家負担軽減対策ではありますが、北海道独自の施策であります通称パワーアップ事業（現在第4期目H23・H27）の平成28年度以降の行方がまだ不明であります。国が平成25年度補正予算において事業制度を拡充した「中心経営体農地集積促進事業」による国費の促進費を導入して負担軽減対策を着実に実施する計画であります。

この促進費は、通年施行（夏期施工）に対する支援にも活用され、夏期施工により工事の加速化を促進し、担い手への農地集積を応援するものであります。

受益者の皆様で、夏期施工による区画整理をと一考される場合には、技術課までご相談下さい。

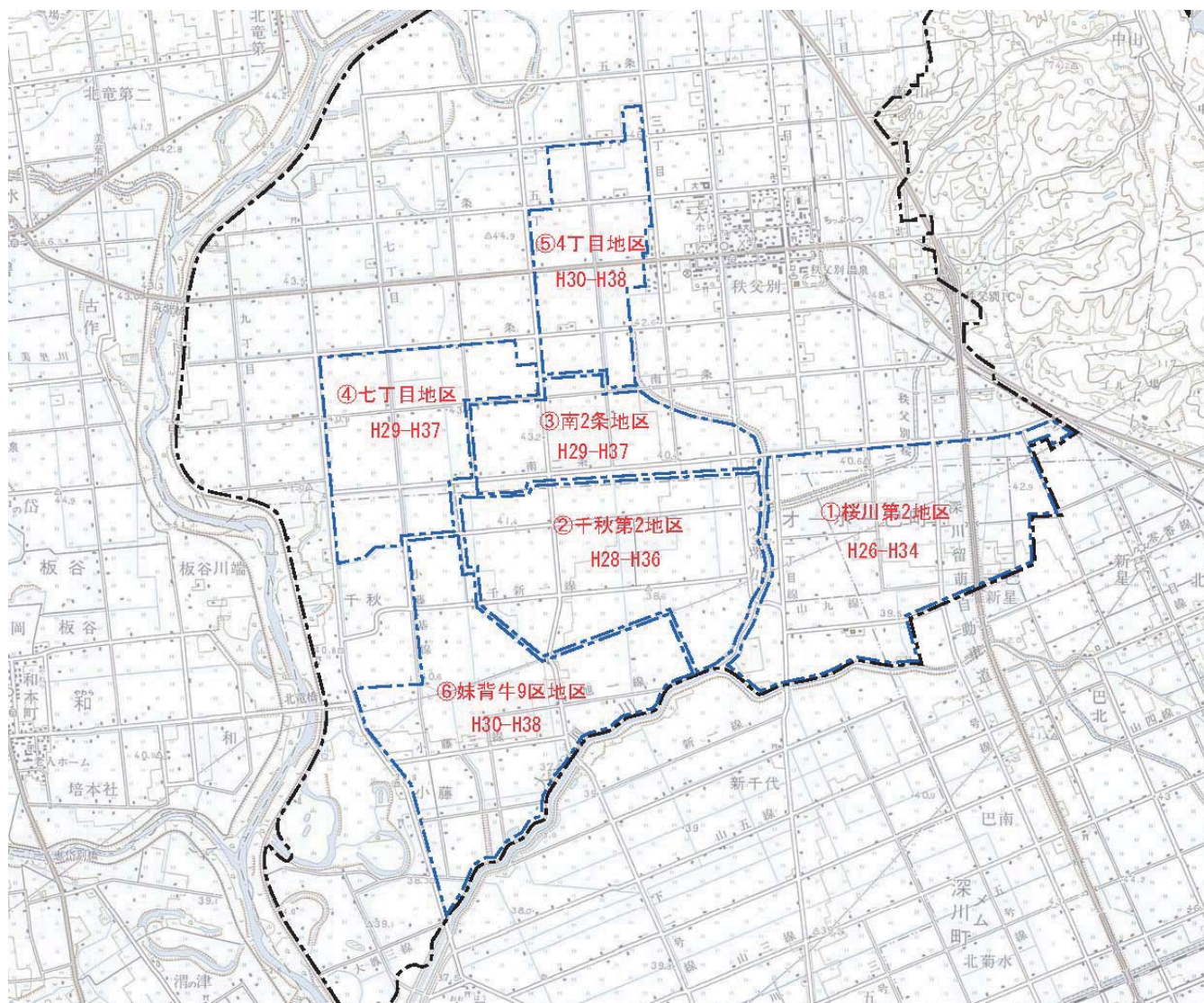


夏期施工（桜川第2地区）による整地工事の様子 『(有) HJY さくら』ほ場



平成 27 年 1 月 21 日千秋第2地区期成会設立総会（右から熊谷勝期成会長、國兼幸一副期成会長）

第 4 次土地改良事業計画図 (6 地区)



番号	地区名	関係市町	総事業費 (うち水路負担)	工期 (9年と仮定)	各年度事業費(計画)					
					H26	H27	H28	H29	H30	H31以降
①	桜川第2 331ha 40戸	秩父別町 妹背牛町 深川市	2,686,000 (1,631,000)	H26～H34	198,000 (129,000)	124,000 (46,000)	400,000 (398,000)	400,000 (205,000)	380,000 (173,000)	1,184,000 (680,000)
②	千秋第2 325ha 27戸	秩父別町 妹背牛町	3,800,000 (1,568,000)	H28～H36			300,000 (124,000)	450,000 (186,000)	450,000 (186,000)	2,600,000 (1,072,000)
③	南2条 170ha 25戸	秩父別町	1,400,000 (868,000)	H29～H37				110,000 (80,000)	200,000 (100,000)	1,090,000 (688,000)
④	七丁目 220ha 15戸	秩父別町 妹背牛町	1,200,000 (743,000)	H29～H37				100,000 (80,000)	202,000 (129,000)	898,000 (534,000)
⑤	4丁目 250ha 20戸	秩父別町	990,000 (688,000)	H30～H38					99,000 (80,000)	891,000 (608,000)
⑥	妹背牛9区 300ha 25戸	妹背牛町	1,120,000 (713,000)	H30～H38					120,000 (95,000)	1,000,000 (618,000)
計	6地区 1,596ha 152戸	秩父別町 妹背牛町 深川市	11,196,000 (6,211,000)	H26～H38	198,000 (129,000)	124,000 (46,000)	700,000 (522,000)	1,060,000 (551,000)	1,451,000 (763,000)	7,663,000 (4,200,000)

秋の水天宮祭並びに断水式挙行

秋の水天宮祭と断水式を8月31日、滝の上水天宮で挙行了しました。

当日は、蒸し暑さを感じる天候の中、秩父別町神薮武町長、土井享議長、北いぶき農協篠田雅組合長などのご来賓のほか、関係者43人が出席し、秩父神社黒田宮司により神事を行った後、正午で滝の上頭首工取水ゲートを閉扉しました。

今シーズンも5月1日通水を開始、地区内の1市3町、4000haにわたるかんがい事業、本年も大過なく終了することが出来ました。

小西理事長は、「今年の通水については融雪が早く、6月の水不足を心配しましたが、適度な降雨に恵まれ、また組合員各位の適切な水使用によりまして、事故もなく無事終えることが出来ました。

このまま行きますと平年を上回る収量が期待され、農家にとりましては大変喜ばしいこととあります。」と挨拶し、来賓を代表して神薮町長と篠田組合長からご祝辞を頂戴しました。

なお、維持管理係では来年度に向けて管理区から要請された用水路・農道に対する補修力所の現場確認を始め、10月の理事会で現場視察・審議を経て、来年度予算に取り組む計画となっておりますので、よろしくお願いたします。



断水式にてお礼の挨拶をする小西理事長（左上）境谷副理事長の玉串奉奠（右上）



ご参列いただきました来賓の皆様

第38回とんでんまつりパネル展開催

8月9日、第38回秩父別とんでんまつりが開催され、恒例の「町内職場企業団体むかで競争」に今年も当区役員勇士が出場し、見事初優勝を飾りました。

また、会場では職員が「水土里ネットパネル展」を開設し、土地改良区の概要や農業用施設の多面的機能についてをパネルにて説明、最後にアンケートにご協力をいただきました。アンケートには、大人、子供合わせて153人が応え、「子供にも分かりやすく、見やすいパネル展でした。」「今後も続けていただきたい。」「多面的機能ということを初めて聞いた。」など、色々ご意見をいただきました。土地改良区としましては、アンケートの結果をもとに今後の業務や活動に活かしていきたいと思っております。ご協力いただきました皆様にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございました。



ご協力ありがとうございました！

とんでんまつり町内職場企業団体 100m むかで競争 水土里 ネットちっぷべつ 優勝！！



おそろいのシャツで激走する先頭から福島理事、熊谷監事、那須理事、那須監事、有馬理事、藤原理事

土地改良区事務所 外壁を改修しました!!

当区事務所は、昭和47年付帯設備を含め4050万円で新築され現在に至っております。その間、平成6年に外壁塗装、平成22年に屋上防水改修などの補修を経て参りましたが、一昨年ぐらゐから事務室東側に雨漏りが頻発するため、本年度あらためて外壁改修工事を実施しました。

工事は、5月7日、北垣建設工業株式会社と1458万円で契約、また、外壁改修の際に屋上煙突部にアスベスト（石綿）が見つかりました。この煙突は平成23年度まで暖房に使用していたボイラーの

煙突であり、アスベストに関する関係規則によりその除去が土地改良区に義務づけられ、その除去も同社に600万円で追加契約をし、8月10日に完了いたしました。

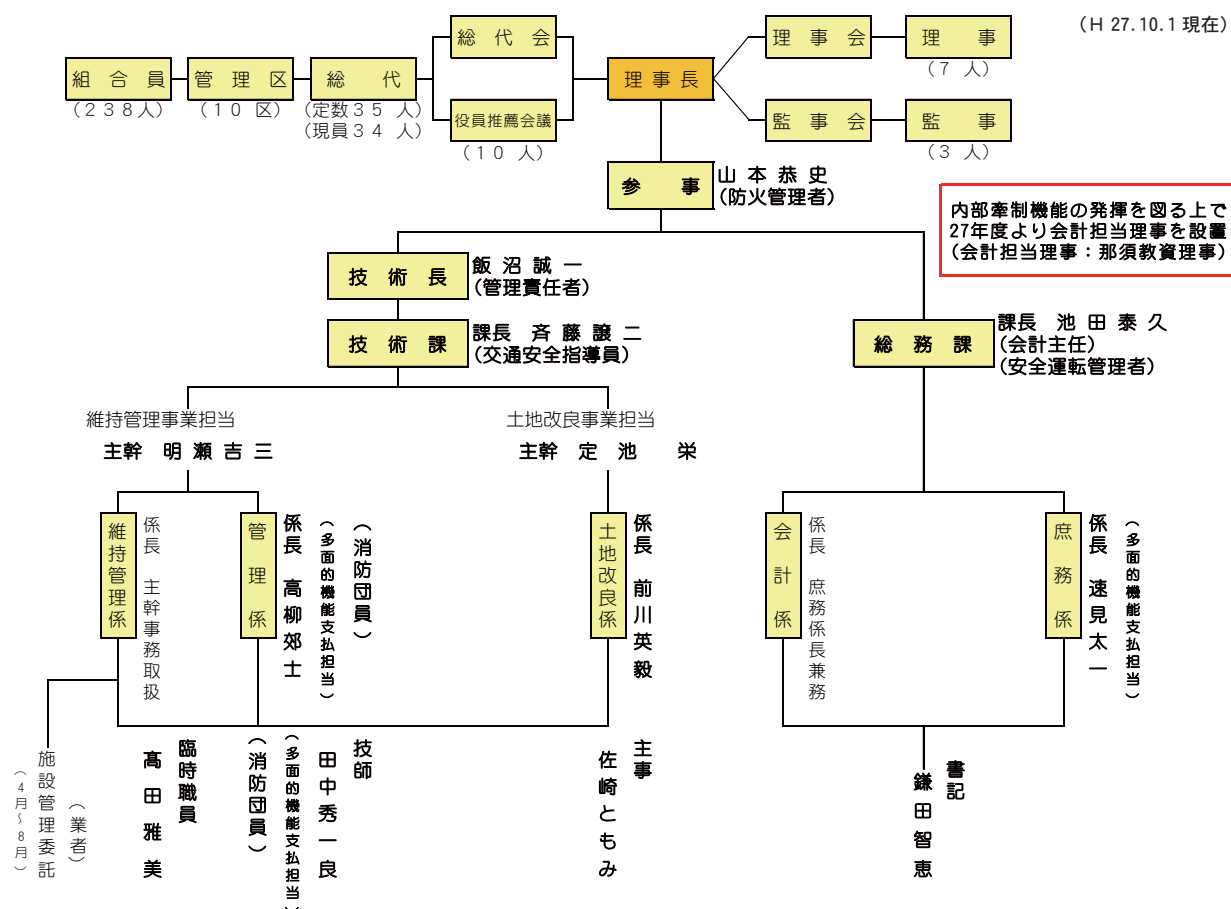
いずれにしても事務所は経年劣化が進んでおりますが、可能な限り修繕を重ね、末永く維持していきたいと考える次第です。

主 な 事 務 所 補 修 ・ 改 修 経 過

年度	内 容	改修費(円)
S47	新築（付帯設備）	30,000,000 (10,500,000)
H6	外壁等工事	15,393,350
H17	トイレ改修工事	4,830,000
H22	屋上防水改修工事	3,622,500
H23	大会議室壁塗装工事	360,000
〃	旧ボイラー室改修工事	1,680,000
〃	暖房設備改修工事（ボイラー→石油ストーブ）	(7,350,000)
H27	外壁工事（アスベスト撤去含）	20,580,000



事務機構図



土地改良区からのお願い：

組合員の資格得喪通知について

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎農地の移動（売買、賃借等）
- ◎経営移譲
- ◎住所の変更
- ◎贈与・死亡による名義変更
- ◎公共用地買収、宅地化等による転用

～農地転用決済金について～

地区内にある農地を他の目的に転用又は公共事業等で買収された場合は、土地改良区に農地転用等の通知を提出すると共に、地区除外決済金を納入しなければなりません。

く土地改良施設を
大切に使用しましょうく

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいます。水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所もありますので、十分注意して利用されるよう、お願いいたします。